

平成16年3月期 第3四半期業績の概況（連結）

平成16年1月30日

上場会社名 ダイソーケミックス株式会社
コード番号 4366

上場取引所 大証第2部

(URL <http://www.daitochemix.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 村瀬 千弘

問合せ先 責任者役職名 執行役員経理部長 氏名 二宮 榮規

TEL (06)6911-9310

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無
② 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

2. 平成16年3月期第3四半期の業績概況（平成15年4月1日～平成15年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第3四半期	10,788	—	320	—	271	—	133	—
15年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
(参考) 15年3月期	14,693		580		473		177	

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
16年3月期第3四半期	12	17	—	
15年3月期第3四半期	—	—	—	
(参考) 15年3月期	14	73	—	

(注)①売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。
②前年同四半期については、四半期決算（連結）を行っていないため記載を省略しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、一部の産業に回復の兆しが出てきたものの、円高の進行、雇用環境の悪化による個人消費の低迷などにより、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような状況の中で当社グループは、新製品開発の促進や営業活動に全力をあげた結果、当第3四半期における業績は、売上高107億88百万円、営業利益3億20百万円、経常利益2億71百万円、四半期純利益1億33百万円となりました。

また、セグメント別の売上高は、化成品事業が98億18百万円となりました。「感光性材料及び印刷材料」は、液晶用材料が順調に増加いたしました。主力のg線・i線用材料が減少したことから、42億11百万円となりました。「写真材料及び記録材料」は、デジタルカメラ、カメラ付き携帯電話普及の影響が顕著になったものの、ディスプレイ用材料が好調に推移したことから、37億68百万円となりました。「医薬中間体」は、主力製品の一部がユーザーの発注システムの変更により、次年度以降にずれ込んだことから、7億41百万円となりました。「その他化成品」は、IT関連産業の好調を受け、10億97百万円となりました。なお、染料事業からの撤退は平成15年9月末で完了いたしました。

環境関連事業の売上高は、一部の情報関連産業の活況を受け、10億54百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
16年3月期第3四半期	19,995	14,882	74.4	1,355	20
15年3月期第3四半期	—	—	—	—	—
(参考) 15年3月期	19,691	14,733	74.8	1,332	37

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末（期末）残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	1,463	△835	△228	2,283
15年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考) 15年3月期	1,136	△820	△1,612	1,887

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第3四半期末における現金及び現金同等物は、前期末比3億96百万円増加し、22億83百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、14億63百万円の収入となりましたが、これは主に減価償却費と仕入債務の増加によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、8億35百万円の支出となりましたが、これは主に福井工場を中心とした設備投資によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、2億28百万円の支出となりましたが、これは主に長期借入金の約定返済と配当金の支払によるものであります。

3 平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予 想当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	円	銭
通 期	14,000	300	150	13	66

【業績予想に関する定性的情報等】

今後の見通しにつきましては、平成15年11月10日に発表いたしました「平成16年3月期中間決算短信（連結）」に記載の業績予想に変更はありません。

※ 上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況や不確定要因により実際の業績が記載の予測数値と大幅に異なる可能性があります。

①連結(要約)貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期 (平成15年12月31日現在)		前 期 (平成15年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%
I 流 動 資 産				
1. 現 金 及 び 預 金	2,283		1,868	
2. 受 取 手 形 及 び 売 掛 金	2,649		2,999	
3. 有 価 証 券	—		18	
4. た な 卸 資 産	3,660		3,321	
5. そ の 他	387		332	
貸 倒 引 当 金	△ 1		△ 4	
流 動 資 産 合 計	8,979	44.9	8,536	43.3
II 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
1. 建 物 及 び 構 築 物	3,412		3,627	
2. 機 械 装 置 及 び 運 搬 具	3,018		3,175	
3. 土 地	2,600		2,600	
4. そ の 他	717		627	
(有形固定資産合計)	9,748	48.8	10,031	51.0
(2) 無 形 固 定 資 産	66	0.3	78	0.4
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産				
1. 前 払 年 金 費 用	262		150	
2. そ の 他	938		896	
貸 倒 引 当 金	△ 1		△ 1	
(投資その他の資産合計)	1,200	6.0	1,045	5.3
固 定 資 産 合 計	11,015	55.1	11,155	56.7
資 産 合 計	19,995	100.0	19,691	100.0

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期 (平成15年12月31日現在)		前 期 (平成15年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(負 債 の 部)		%		%
I 流 動 負 債				
1. 支 払 手 形 及 び 買 掛 金	1,197		745	
2. 短 期 借 入 金	640		190	
3. 賞 与 引 当 金	176		340	
4. そ の 他	891		899	
流 動 負 債 合 計	2,905	14.5	2,176	11.1
II 固 定 負 債				
1. 長 期 借 入 金	2,001		2,587	
2. 退 職 給 付 引 当 金	91		81	
3. 役 員 退 職 慰 労 引 当 金	113		112	
固 定 負 債 合 計	2,206	11.1	2,781	14.1
負 債 合 計	5,112	25.6	4,957	25.2
(資 本 の 部)				
I 資 本 金	2,901	14.5	2,901	14.7
II 資 本 剰 余 金	4,421	22.1	4,421	22.5
III 利 益 剰 余 金	8,069	40.4	8,013	40.7
IV その他有価証券評価差額金	148	0.7	28	0.1
V 自 己 株 式	△ 657	△ 3.3	△ 631	△ 3.2
資 本 合 計	14,882	74.4	14,733	74.8
負 債 及 び 資 本 合 計	19,995	100.0	19,691	100.0

②連結(要約)損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期			前 期		
	〔自 平成15年4月1日〕			〔自 平成14年4月1日〕		
	〔至 平成15年12月31日〕			〔至 平成15年3月31日〕		
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
I 売 上 高		10,788	100.0		14,693	100.0
II 売 上 原 価		9,188	85.2		12,306	83.8
売 上 総 利 益		1,599	14.8		2,387	16.2
III 販売費及び一般管理費		1,279	11.8		1,807	12.3
営 業 利 益		320	3.0		580	3.9
IV 営 業 外 収 益						
1. 受 取 利 息	2			1		
2. 受 取 配 当 金	5			6		
3. 固定資産税還付金	—			11		
4. 連結調整勘定償却額	—			13		
5. 雑 収 入	39	47	0.4	27	60	0.4
V 営 業 外 費 用						
1. 支 払 利 息	57			83		
2. 為 替 差 損	14			29		
3. 雑 損 失	24	96	0.9	54	167	1.1
経 常 利 益		271	2.5		473	3.2
VI 特 別 利 益						
1. 貸倒引当金戻入益	2			2		
2. 投資有価証券売却益	19	21	0.2	0	3	0.0
VII 特 別 損 失						
1. 固定資産廃棄損	22			23		
2. 投資有価証券評価損	—	22	0.2	99	122	0.8
税金等調整前四半期(当期)純 利 益		270	2.5		353	2.4
法人税、住民税及び事業税	70			90		
法 人 税 等 調 整 額	66	137	1.3	80	171	1.2
少 数 株 主 利 益		—	—		4	0.0
四半期(当期)純利益		133	1.2		177	1.2

③連結(要約)キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期	前 期
	(自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)	(自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)
	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益	270	353
2. 減価償却費	1,020	1,497
3. 投資有価証券評価損	—	99
4. 前払年金費用の増減額	△ 112	△ 150
5. 退職給付引当金の増減額	9	△ 272
6. 役員退職慰労引当金の増減額	1	△ 172
7. 受取利息及び受取配当金	△ 7	△ 7
8. 支払利息	57	83
9. 投資有価証券売却益	△ 19	△ 0
10. 売上債権の増減額	350	△ 546
11. たな卸資産の増減額	△ 339	212
12. 仕入債務の増減額	452	△ 77
13. 役員賞与の支払額	△ 12	△ 4
14. その他	△ 77	204
小 計	1,593	1,219
15. 利息及び配当金の受取額	8	8
16. 利息の支払額	△ 55	△ 81
17. 法人税等の支払額	△ 83	△ 9
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,463	1,136
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1. 定期預金の増減額	—	10
2. 有形固定資産の取得による支出	△ 834	△ 815
3. 投資有価証券の売却による収入	31	1
4. その他	△ 31	△ 17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 835	△ 820
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1. 短期借入金増減額	—	△ 1,250
2. 長期借入金の返済による支出	△ 135	△ 211
3. 自己株式の取得による支出	△ 26	△ 82
4. 親会社の配当金の支払額	△ 66	△ 67
5. その他	—	△ 0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 228	△ 1,612
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 3	△ 7
V 現金及び現金同等物の増減額	396	△ 1,305
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,887	3,192
VII 現金及び現金同等物の期末残高	2,283	1,887

④セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期(自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日)

(単位:百万円)

	化成品事業	環境関連事業	その他の事業	計	消去又は全社	連 結
I 売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	9,818	963	6	10,788	—	10,788
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	91	298	389	(389)	—
計	9,818	1,054	304	11,177	(389)	10,788
営 業 費 用	9,598	979	297	10,875	(407)	10,467
営 業 利 益	219	74	7	302	18	320

前期(自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)

(単位:百万円)

	化成品事業	環境関連事業	その他の事業	計	消去又は全社	連 結
I 売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	13,443	1,236	13	14,693	—	14,693
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	116	345	462	(462)	—
計	13,443	1,352	359	15,155	(462)	14,693
営 業 費 用	13,032	1,217	348	14,598	(484)	14,113
営 業 利 益	410	135	11	557	22	580

(注) 1. 事業区分は内部管理上採用している区分によっております。

2. 事業区分の主な内容

- (1) 化成品事業 …… 感光性材料及び印刷材料・写真材料及び記録材料・医薬中間体・その他化成品
 (2) 環境関連事業 …… 産業廃棄物の処理および再生事業等
 (3) その他の事業 …… 物流管理、環境・設備保全等の受託業務等

2. 所在地別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計額及び全セグメント資産の金額の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

3. 海外売上高

当第3四半期(自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日)

(単位:百万円)

I 海外売上高	1,323
II 連結売上高	10,788
III 海外売上高の連結売上高に占める割合	12.3 %

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的接近度によっており、米国・アジア等に区分しておりますが、連結売上高に占める各区分毎の売上高の割合は、いずれも10%未満であるため、一括して記載しております。

2. 海外売上高は、当社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

前期(自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

⑤生産、受注及び販売の状況

当社グループは化成品事業を主な事業とするほか、産業廃棄物の処理等を行う環境関連事業、物流管理等の受託業務を行うその他の事業を営んでおりますが、生産・製品仕入実績につきましては化成品事業のみを記載しております。

1. 生産実績

生産実績 (単位:百万円)

事業区分	当第3四半期 〔自平成15年4月1日 至平成15年12月31日〕	前期 〔自平成14年4月1日 至平成15年3月31日〕
化成品事業		
感光性材料及び印刷材料	3,786	5,318
写真材料及び記録材料	3,895	4,595
医薬中間体	692	1,246
その他化成品	1,045	1,433
合計	9,420	12,594

- (注) 1.セグメント間取引については、相殺消去しております。
2.金額は販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。

製品仕入実績

事業区分	当第3四半期 〔自平成15年4月1日 至平成15年12月31日〕	前期 〔自平成14年4月1日 至平成15年3月31日〕
化成品事業		
感光性材料及び印刷材料	231	390
写真材料及び記録材料	90	127
医薬中間体	65	69
その他化成品	31	42
合計	418	630

- (注) 1.セグメント間取引については、相殺消去しております。
2.金額は販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。

2. 受注状況

受注生産は行っておりません。

3. 販売実績

事業区分	当第3四半期 〔自平成15年4月1日 至平成15年12月31日〕	前期 〔自平成14年4月1日 至平成15年3月31日〕
化成品事業		
感光性材料及び印刷材料	4,211	5,733
写真材料及び記録材料	3,768	5,003
医薬中間体	741	1,254
その他化成品	1,097	1,452
計	9,818	13,443
環境関連事業		
産業廃棄物の処理	963	1,236
その他の事業		
受託業務等	6	13
合計	10,788	14,693

- (注) 1.セグメント間取引については、相殺消去しております。
2.金額は販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。